

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果について

下松市教育委員会

全国学力・学習
状況調査の結果

平成26年度全国学力・学習状況調査(平成26年4月22日実施)の結果についてお知らせします。

本調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語、算数・数学の学力の状況や児童生徒の生活習慣、学習環境等の状況を把握するものです。本年度も、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況等の改善に役立てるため、全小中学校において調査を実施しました。

これまでの各小中学校の取組により、本市の児童生徒の学力は着実に向上していますが、「知識・技能の確実な定着」や「活用する力の育成」、「学習意欲の向上」については、引き続き重要な課題であり、今後も、学校と家庭・地域が連携・協働し、一体となった取組を推進していきます。

全体の結果

下松市の平均正答率を全国や山口県と比べると、小・中学校ともに、国語、算数・数学のA Bの全区分において、全国平均、山口県平均を上回る結果となっています。

教科の結果
(参考資料)

【小学校】

区分	平均正答率 (%)	
	全国	山口県
国語A	72.9	73.6
国語B	55.5	57.8
算数A	78.1	79.5
算数B	58.2	58.6

【中学校】

区分	平均正答率 (%)	
	全国	山口県
国語A	79.4	80.7
国語B	51.0	52.4
数学A	67.4	70.3
数学B	59.8	62.6

※ A問題は、主として「知識」に関する問題で、基礎的・基本的な知識・技能を習得しているかを問う問題です。B問題は、主として「活用」に関する問題で、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用できるかを問う問題です。

◎：相当数の児童生徒ができている点 ▲：課題のある点

各教科ごとの
結果

小学校
国語

- ◎ 第5学年までに学習した漢字を読むこと
- ◎ 二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉えること
- ▲ 故事成語の意味と使い方を理解すること
- ▲ 立場を明確にして、質問や意見を述べること



小学校
算数

- ◎ 整数や分数の四則計算をすること
- ◎ 示された場面から計算の結果の見通しをもち、筆算をすること
- ▲ 割合が1より小さい場合でも、比較量の求め方が(基準量)×(割合)になることを理解すること
- ▲ 示された情報を基に必要な量と残りの量の大小を判断し、その理由を記述すること

中学校
国語

- ◎ 登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解すること
- ◎ 文脈に即して漢字を正しく読むこと
- ▲ 目的に沿って話し合い、互いの発言を検討すること
- ▲ 複数の資料を比較して読み、要旨を捉えること



中学校
数学

- ◎ 正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解すること、また数量を文字式で表すこと
- ◎ 空間における位置に関する情報を適切に読み取ること
- ▲ 円柱と円錐の体積の関係について理解すること、また関数の意味を理解すること
- ▲ 付加された条件の下で、証明を振り返って考え、事柄を用いること



生活習慣や学習環境等に関する結果

(1) 望ましい状況

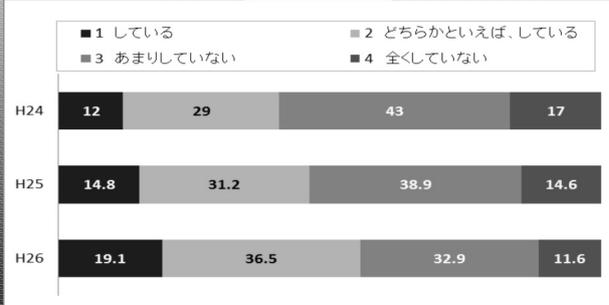
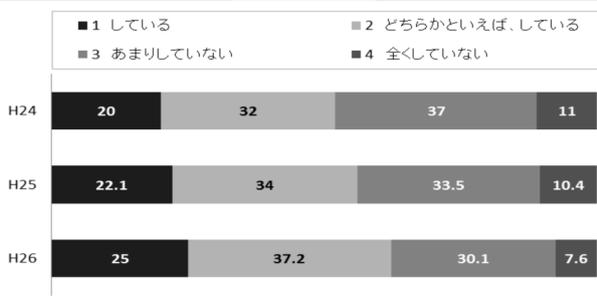
※(1)、(2)とも小・中学校に共通する事柄

- ◎ 友達との約束を守っていると回答した児童生徒の割合が高いこと
- ◎ 人の気持ちが分かる人間になりたいと回答した児童生徒の割合が高いこと
- ◎ 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くと回答した児童生徒の割合が高いこと
- ◎ 家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童生徒の割合が年々増えていること

(質問) 家で、自分で計画を立てて勉強していますか

小学校

中学校



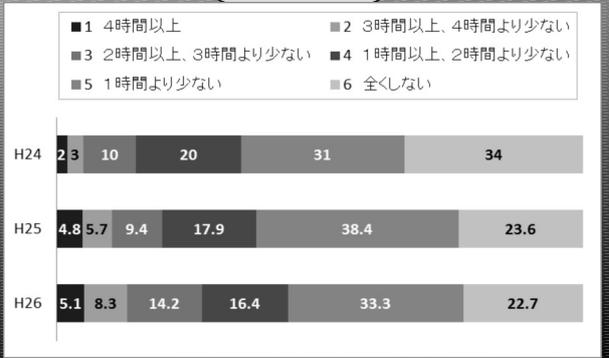
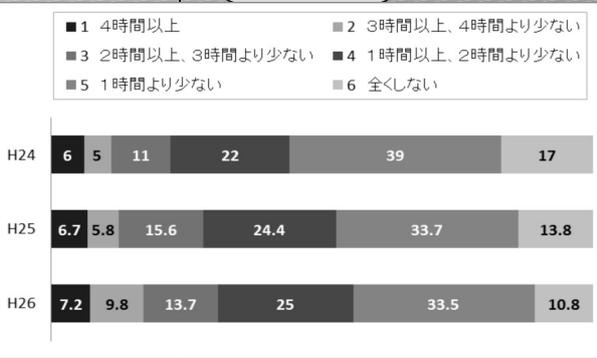
(2) 課題とみられる状況

- ▲ 新聞を読んでいると回答した児童生徒の割合が低いこと
- ▲ 普段(月～金曜日)、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間が長いこと
- ▲ 社会や地域をよくするために何をすべきかを考えると回答した児童生徒の割合が低いこと
- ▲ 普段(月～金曜日)、テレビゲームをすると回答した児童生徒の割合が年々増えていること

(質問) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか

小学校

中学校



今後の取組

★ 学 校

- 学校の組織的取組の強化(プロジェクト・チームを中核とした研修体制の確立、学力向上プランの見直し・改善等)
- 児童生徒の「学習力」の向上をめざす授業改善(「キラリくだまつ授業づくり」の活用)
- 校内研修の活性化と指導の充実(校内研修や研究授業の積極的な公開、活用力を高める研修の充実、きめ細かな少人数指導の充実、「やまぐち学習支援プログラム」や学力定着状況確認問題の活用等)

★ 家庭・地域

- 学習・生活習慣の確立(「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活の見直し等)
- ボランティア等による学習支援(地域の人材を活用した学習支援等)

★ 下松市教育委員会

- 課題とみられる状況等の情報提供
- 学校訪問等による指導・助言
- 活用力を高める授業づくりに関する指導・助言
- 下松市学習指導実践研究校の指定
- 下松市教育研究所における実践研究とその普及